



<コラム> フローチャートで示す緊急血液透析導入

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 日本メディカルセンター 公開日: 2024-02-21 キーワード (Ja): eGFR, 腎臓専門医, バスキュラーアクセス, 生命予後 キーワード (En): 作成者: 加藤, 明彦 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10271/0002000078

著 者：加藤 明彦

論文名：「コラム：フローチャートで示す緊急血液透析導入」

雑誌名：臨牀透析

Vol.39 No.2 p.154-155 (p34-35), 2023 年

【特集：血液透析導入の処方】

日本メディカルセンターの許可を得て電子化

コラム

フローチャートで示す緊急血液透析導入

Key words eGFR, 腎臓専門医, バスキュラーアクセス, 生命予後

KDIGO (Kidney Disease : Improving Global Outcomes)¹⁾によると、緊急導入とは“生命を脅かす症候を是正するため、症候が出現してすぐに、あるいは48時間以内に透析治療を開始すること”と定義されている。本コラムでは、緊急血液透析導入の現況について概説する。

① 原疾患

緊急血液透析導入が必要となる代表的な原疾患として、急速進行性腎炎症候群、悪性高血圧、ループス腎炎、ネフローゼ症候群に合併する急性腎障害 (acute kidney injury ; AKI) がある。さらに、心血管イベントや感染症の併発により、CKD が急性増悪した場合にも緊急透析が必要となることがある。とくに、蛋白尿が高度で推算糸球体濾過量 (estimated glomerular filtration rate ; eGFR) の低下速度が速い症例に認めやすい。

② 緊急透析導入の判断

生命予後に影響する腎不全症候として、高カリウム血症、うっ血性心不全、高度な代謝性アシドーシス、尿毒症による脳症、心膜炎などがある²⁾。とくに、治療抵抗性の浮腫、心不全、肺水腫は長期生命予後と関連するため、保存治療で体液管理が困難な場合には速やかに透析導入を検討する。図に緊急透析導入のフローチャートを示す。

③ 生命予後への影響

上述したように、緊急透析導入は透析導入後の生命予後に悪影響する。国内の単独施設の報告³⁾では、導入患者151名中71名(47%)で緊急透析が必要であったが、計画導入患者と比較して導入後2年の死亡リスクは7.0倍高く、とくに導入4カ月以内に死亡する症例はすべて緊急導入例であった。さらに、緊急導入患者では入院費が高額になることも観察されている³⁾。

④ 早期に腎臓専門医へ紹介することの重要性

透析導入後の生命予後を改善するため、透析導入が必要となる6カ月以上前から腎不全症候が出ないよう腎臓専門医が診療することが望まれる⁴⁾。国内単独施設の報告⁴⁾では、208名中50名(24%)で緊急導入が必要であったが、そのうち42%は腎臓専門医の診療を受けておらず、バスキュラーアクセスの作製率も10%であった。

フランスの大規模前向きコホート研究⁵⁾では、透析導入541名中85名(16%)で緊急導入が必要であったが、緊急導入のリスクは導入1年以内に腎臓専門医を1回受診するごとに18%低下した。一方で、ヘルスリテラシー(健康につながる情報を入手し、理解し、評価して、適切に活用する力)の低下、独居、心不全の併発、ポリファーマシー(処方薬が10種類以上)は、緊急導入に対する有意なリスク因子であった。

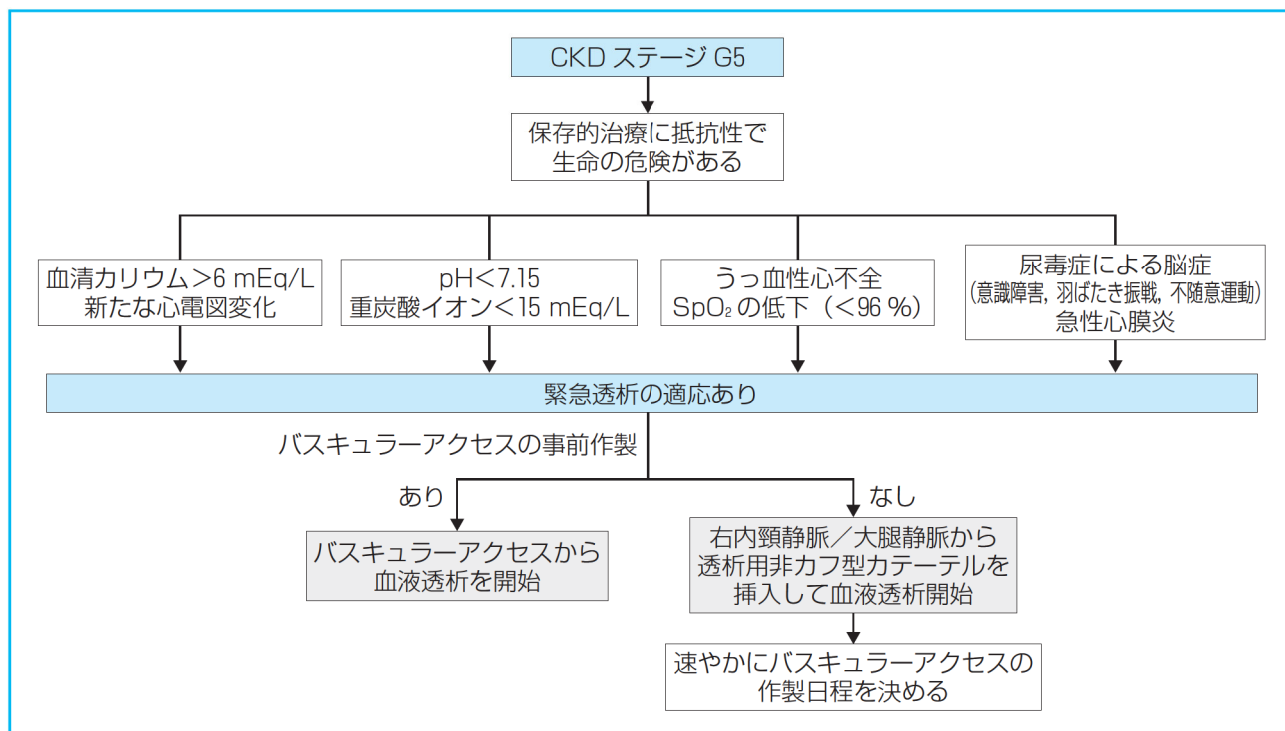


図 緊急血液透析導入のフローチャート

ま と め

これまでの研究により，緊急透析導入後の生命予後が不良なことが明らかである．そのため，少なくとも透析導入6カ月以上前から腎臓専門医による診療が行われ，患者個々の状況や希望に沿った腎代替療法の選択やアクセスの事前作製が行われることが求められる．

文 献

- 1) Chan CT, Blankestijn PJ, Dember LM, et al : Dialysis initiation, modality choice, access, and prescription : conclusions from a Kidney Disease : Improving Global Outcomes (KDIGO) Controversies Conference. *Kidney Int* 2019 ; 96 : 37-47
- 2) 日本透析医学会：維持血液透析ガイドライン：血液透析導入，透析会誌 2013 ; 46 : 1107-1155
- 3) Shimizu Y, Nakata J, Yanagisawa N, et al : Emergent initiation of dialysis is related to an increase in both mortality and medical costs. *Sci Rep* 2020 ; 10 : 19638
- 4) Takagi K, Mizuno M, Kawase K, et al : Impact on survival of urgent dialysis initiation in patients with end-stage renal disease : a case-control study. *Clin Exp Nephrol* 2020 ; 24 : 1154-1161
- 5) Fages V, de Pinho NA, Hamroun A, et al : Urgent-start dialysis in patients referred early to a nephrologist—the CKD-REIN prospective cohort study. *Nephrol Dial Transplant* 2021 ; 36 : 1500-1510

(加藤 明彦／浜松医科大学医学部附属病院血液浄化療法部)